

2009年3月期 第3四半期決算 説明資料

ブラザー工業株式会社

2009年2月2日

この資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績に関する見通しであり、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関わるさまざまなリスクや不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果があり得ることをご承知おきください。

1. 連結決算概要

<2009年3月期 第3四半期累計実績>



単位: 億円

	第3四半期 9ヶ月累計			
	2009/3 3Q(9ヶ月実績)	2008/3 3Q(9ヶ月実績)	増減額	増減率 ()は為替影響を 除いた増減率
売上高	3,784	4,271	△ 487	△11.4% (△2.4%)
営業利益	237	415	△ 178	△ 42.9%
営業利益率	6.3%	9.7%	△ 3.4%	
営業外損益	25	△ 62	88	
経常利益	262	353	△ 90	△ 25.6%
特別損益	△ 35	7	△ 42	
法人税他	126	126	0	
四半期純利益	101	233	△ 132	△ 56.6%

【参考】第3四半期 3ヶ月間			
2009/3 3Q(3ヶ月実績)	2008/3 3Q(3ヶ月実績)	増減額	増減率 ()は為替影響を 除いた増減率
1,218	1,487	△ 270	△18.1% (△2.5%)
65	150	△ 85	△ 56.8%
5.3%	10.1%	△ 4.8%	
37	△ 13	49	
101	137	△ 36	△ 26.1%
△ 37	△ 6	△ 32	
80	42	39	
△ 16	90	△ 106	-

単位: 円

換算レート	USD	117.23	△ 14.98
	EUR	162.94 <td>△ 12.14</td>	△ 12.14

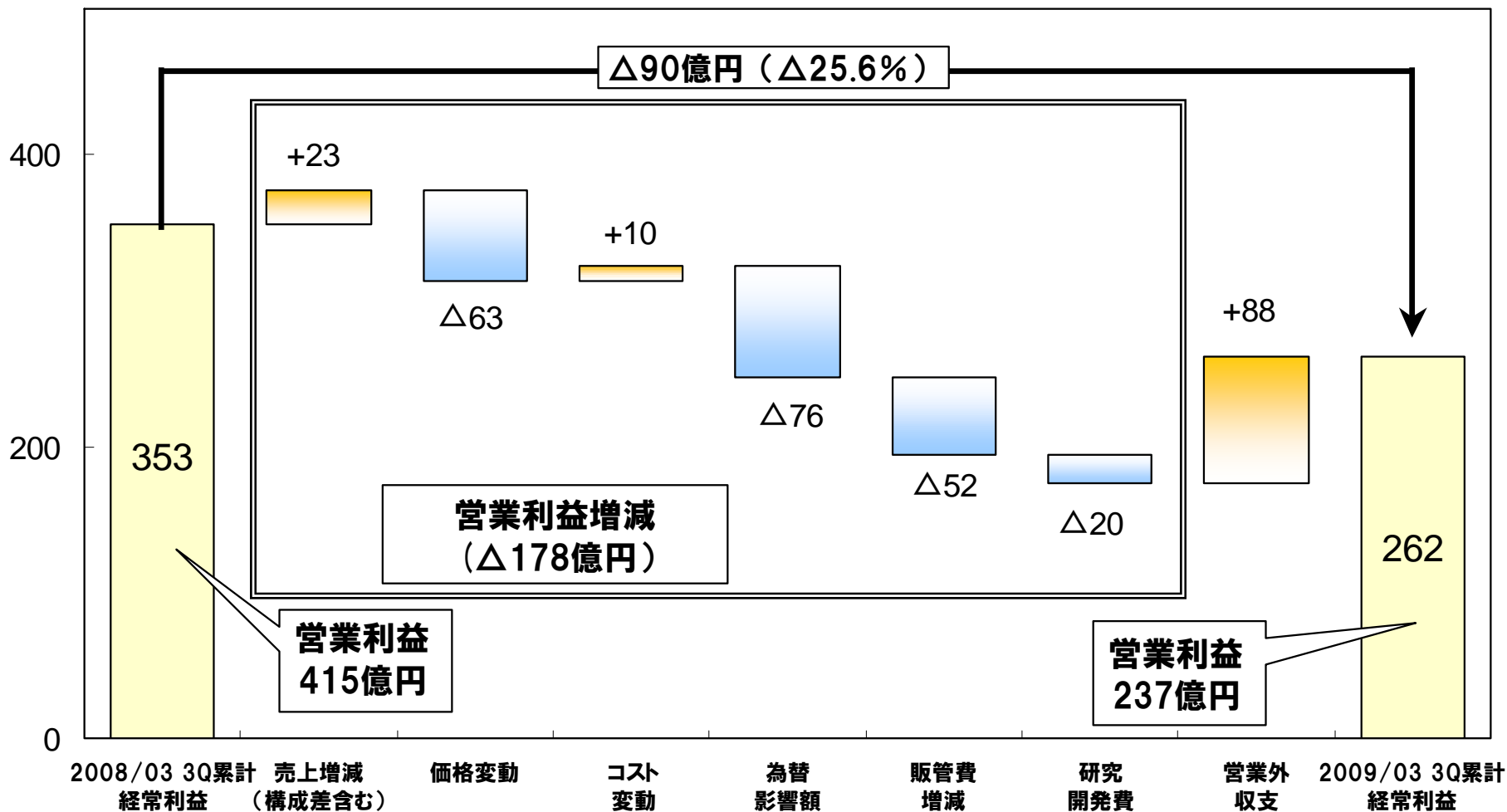
97.14	113.63	△ 16.49
131.53	164.61	△ 33.08

- 売上高は、全世界的に拡がる急激な景気後退と円高の影響により、大幅な減収。
プリンティング事業は現地通貨ベースで増収を維持したものの、マシナリー事業が大きく減収。
- 営業利益は、為替のマイナス影響に加え、マシナリー事業の不振および、
プリンティング事業における市場環境の悪化や原材料高騰などにより減益。
- 為替予約のヘッジ効果により、営業外損益は大きく改善。
純利益は、特別損失として第3四半期末に株式評価損を計上したことや、税効果会計の影響もあり大幅な減益。

2. 経常利益増減要因

<2009年3月期 第3四半期累計実績>

単位: 億円

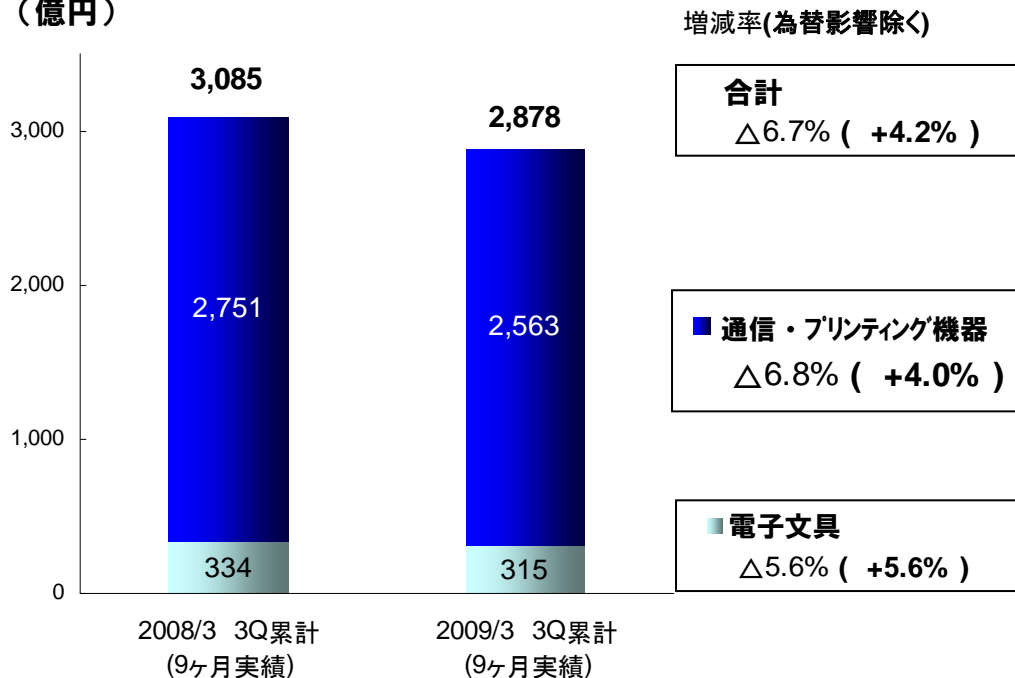


3-1. プリンティング&ソリューションズ事業

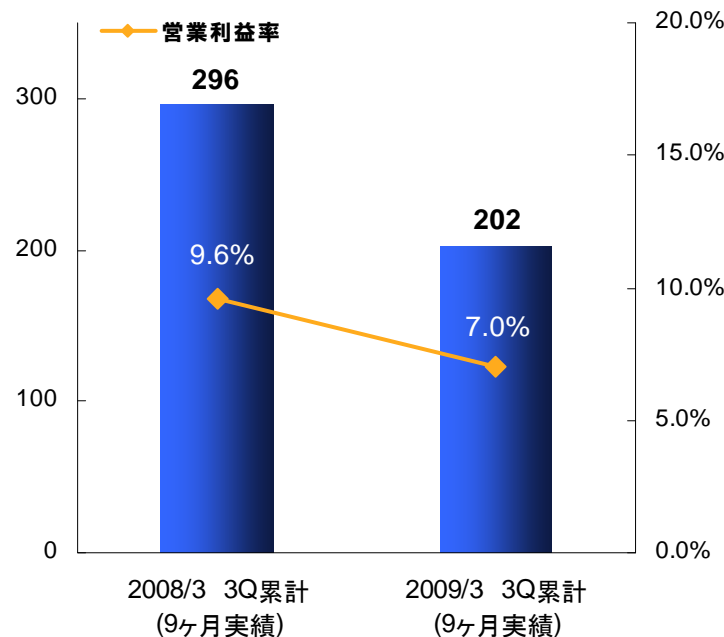
売上高・営業利益

<2009年3月期 第3四半期累計実績>

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



通信・プリンティング機器 地域別売上高内訳 (億円)

	2008/3 3Q (累計実績)	2009/3 3Q (累計実績)	増減率(為替影響除く)
米州	962	908	△ 5.6% (+8.4%)
欧州	1,224	1,109	△ 9.4% (+1.1%)
アジア他	287	275	△ 4.3% (+7.5%)
日本	278	271	△ 2.2% (△2.2%)

電子文具 地域別売上高内訳 (億円)

	2008/3 3Q (累計実績)	2009/3 3Q (累計実績)	増減率(為替影響除く)
米州	175	163	△7.2% (+6.4%)
欧州	108	104	△4.3% (+5.7%)
アジア他	26	25	△5.8% (+5.2%)
日本	24	24	△0.5% (△0.5%)

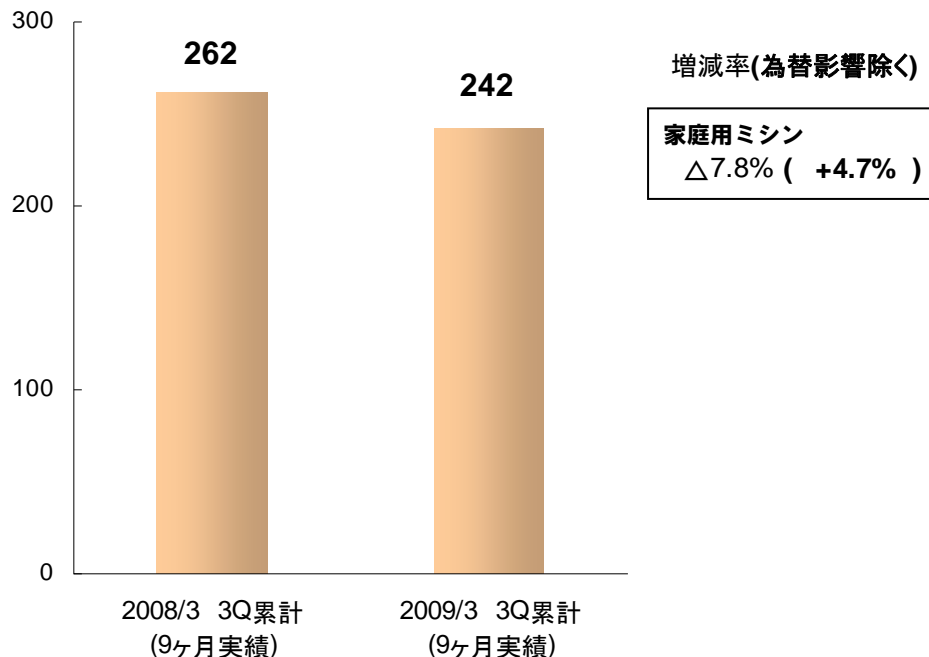
- 通信・プリンティング機器は、レーザー・インクジェット事業が現地通貨ベースで増収
- 営業利益は、厳しい市場環境に加え、為替のマイナス影響、原材料の高騰などにより減益

3-2. パーソナル&ホーム事業 売上高・営業利益

<2009年3月期 第3四半期累計実績>

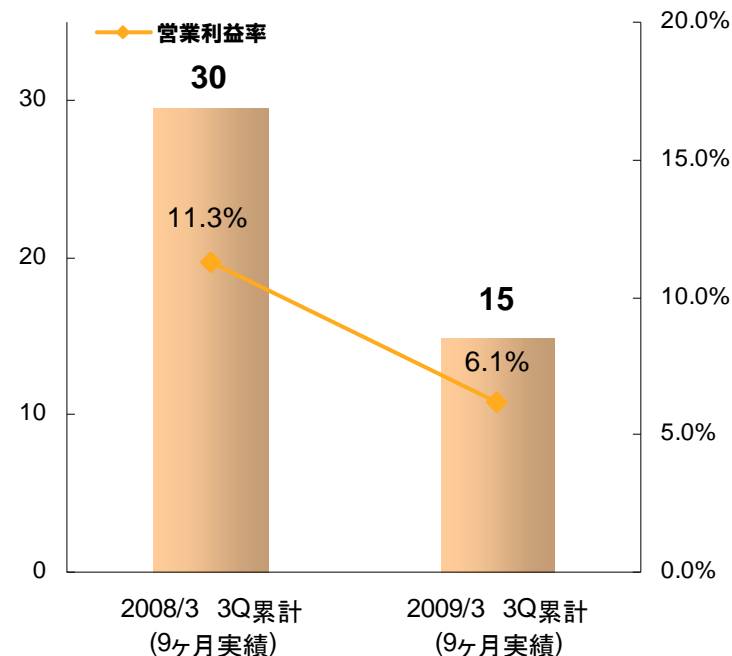
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



家庭用マシン

地域別売上高内訳 (億円)

	2008/3 3Q (累計実績)	2009/3 3Q (累計実績)	増減率(為替影響除く)
米州	124	110	△11.7% (+1.5%)
欧州	70	66	△5.7% (+12.3%)
アジア他	21	22	+7.6% (+26.1%)
日本	48	44	△7.4% (△7.4%)

➤ 売上高は低級機を中心に堅調に推移したものの、為替のマイナス影響と売上構成の変動により減益

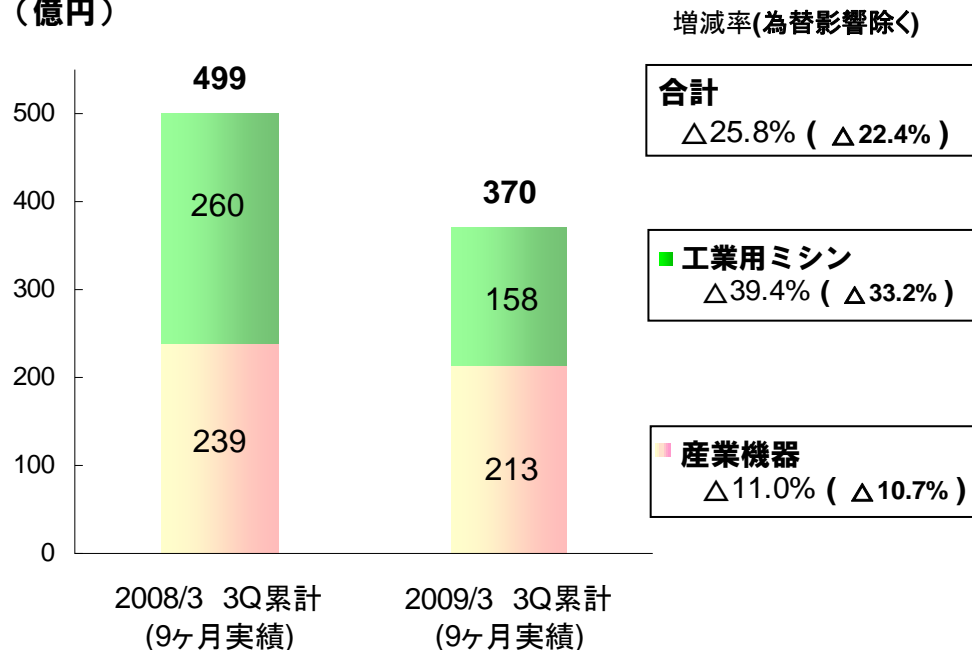
3-3. マシナリー&ソリューション事業

売上高・営業利益

<2009年3月期 第3四半期累計実績>

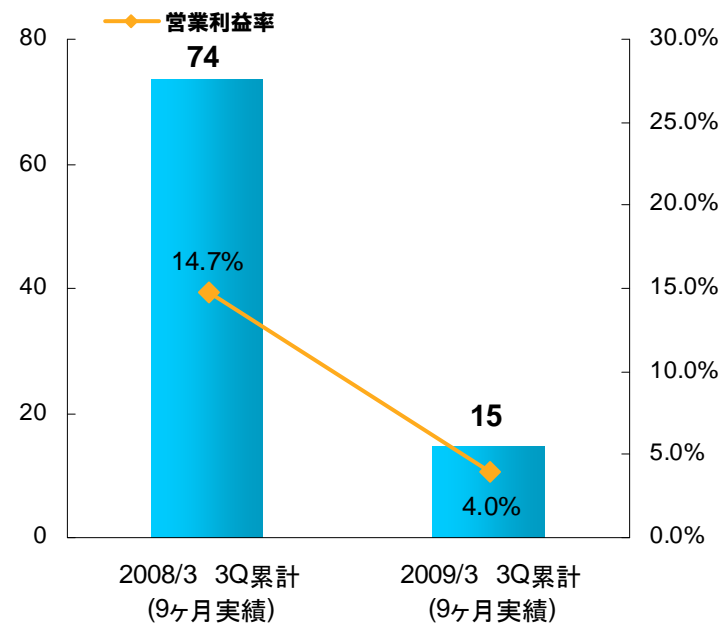
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



工業用マシン

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 3Q (累計実績)	2009/3 3Q (累計実績)	増減率(為替影響除く)
米州	50	36	$\Delta 26.7\%$ ($\Delta 15.8\%$)
欧州	35	22	$\Delta 35.9\%$ ($\Delta 31.8\%$)
アジア他	149	86	$\Delta 42.3\%$ ($\Delta 36.1\%$)
日本	27	13	$\Delta 51.0\%$ ($\Delta 51.0\%$)

産業機器

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 3Q (累計実績)	2009/3 3Q (累計実績)	増減率
米州	10	17	+70.4%
欧州	20	16	$\Delta 20.0\%$
アジア他	157	140	$\Delta 10.8\%$
日本	53	40	$\Delta 23.9\%$

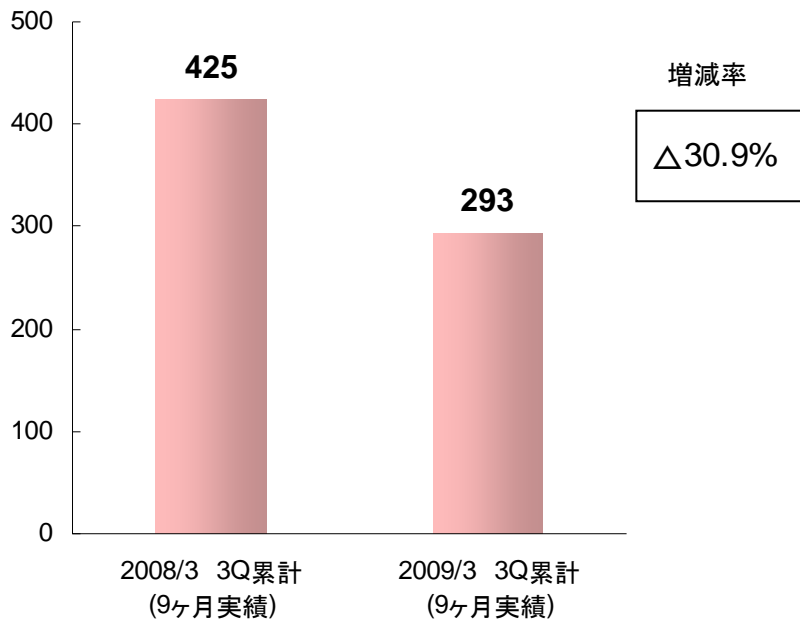
➤ 工業用マシンの不振に加え、第3四半期から産業機器の市場環境が急速に悪化し、大幅な減収減益

※産業機器については、基本的に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

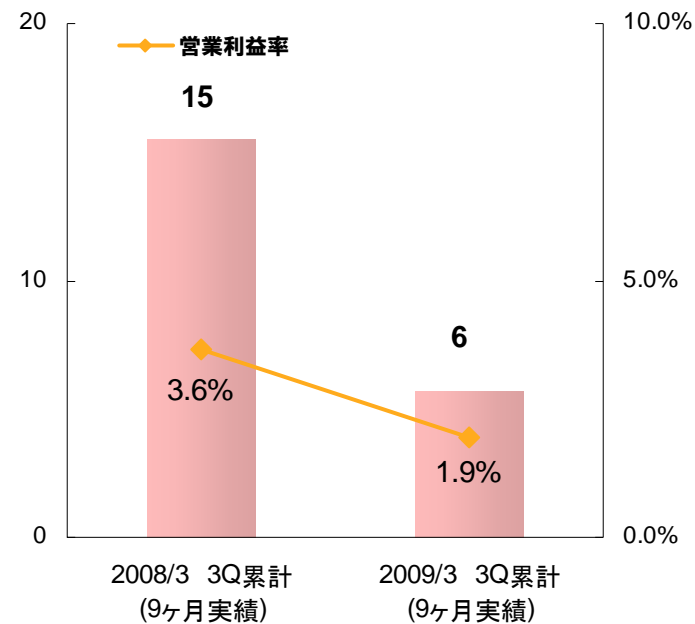
3-4. その他事業 売上高・営業利益

<2009年3月期 第3四半期累計実績>

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



- 通信カラオケ・コンテンツ事業の売上高減少およびPC等販売子会社譲渡などの影響により減収
- 売上高の減少により減益

※その他事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

4-1. 連結業績予想の修正

<2009年3月期 通期予想>



単位: 億円

	2009/3 予想	2009/3 前回予想 (10/31発表)	増減額	増減率 ()は為替影響を 除いた増減率
売上高	4,750	5,300	△ 550	△10.4% (△7.6%)
営業利益	190	300	△ 110	△36.7%
営業利益率	4.0%	5.7%	△1.7%	
営業外損益	60	35	25	
経常利益	250	335	△ 85	△25.4%
特別損益	△ 10	0	△ 10	
法人税他	80	110	△ 30	
当期純利益	160	225	△ 65	△28.9%

単位: 円

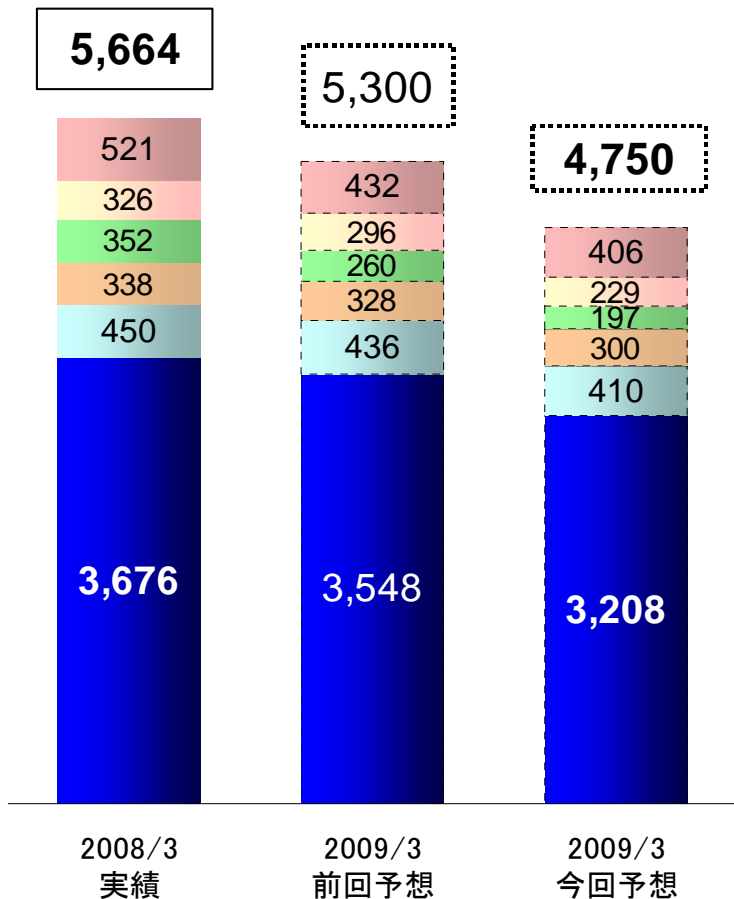
換算レート	USD	99.42	102.89	△ 3.47
	EUR	143.69	149.30	△ 5.61

※第4四半期想定レート
 今回予想 前回予想
 USD 90.00 USD 100.00
 EUR 120.00 EUR 135.00

- 急激な市場環境悪化と、大幅な円高を反映し、全事業で売上・営業利益ともに前回予想から大きく下方修正。経費削減や著作権費用引当金の軽減などプラス要因を見込むが、マイナス要因がそれらを上回る見込み。
- 第3四半期に株式評価損を計上したものの、第4四半期で土地売却益を見込む。

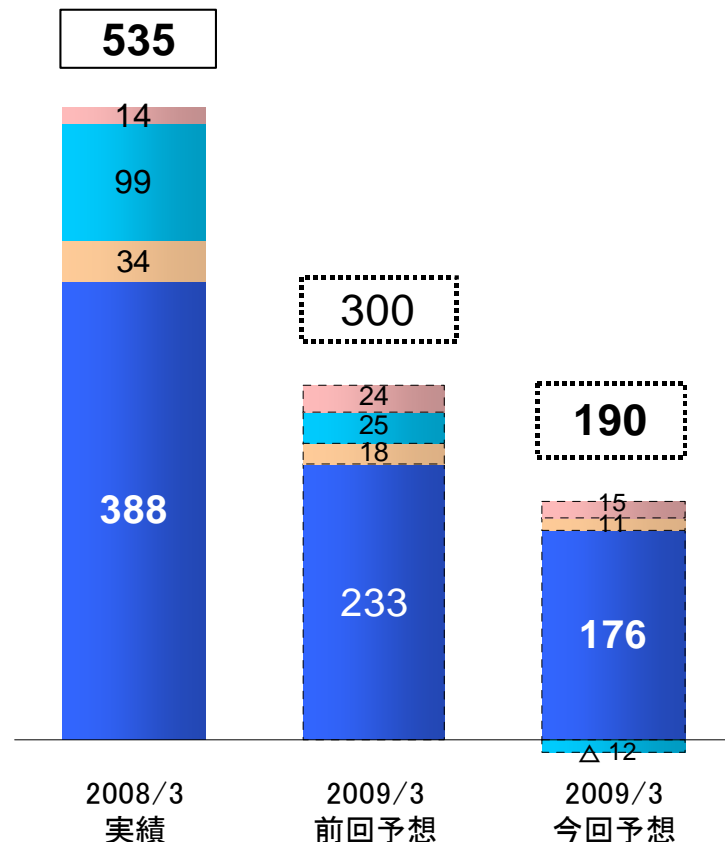
4-2. 連結業績予想の修正 セグメント別

売上高 (億円)



- 通信・プリンティング機器
- 電子文具
- 家庭用マシン
- 工業用マシン
- 産業機器
- その他

営業利益 (億円)



- プリンティング&ソリューションズ
- パーソナル&ホーム
- マシナリー&ソリューション
- その他

5. 連結業績予想

<2009年3月期 通期予想>

単位: 億円

	2009/3 予想	2008/3 実績	増減額	増減率 ()は為替影響を 除いた増減率
売上高	4,750	5,664	△ 914	△16.1% (△5.0%)
営業利益	190	535	△ 345	△64.5%
営業利益率	4.0%	9.4%	△5.4%	
営業外損益	60	△ 70	130	
経常利益	250	465	△ 215	△46.3%
特別損益	△ 10	△ 3	△ 7	
法人税他	80	192	△ 112	
当期純利益	160	271	△ 111	△41.0%

単位: 円

換算レート	USD	99.42	114.13	△ 14.71
	EUR	143.69	161.88	△ 18.19

- 売上高は、全世界的に広がる急激な景気後退と円高の影響により、全事業において大幅な減収を見込む。
- 営業利益は、為替のマイナス影響に加え、マシンリー事業の不振およびプリンティング事業における市場環境の悪化などにより減益を見込む。
- 為替予約のヘッジ効果により、営業外収支は大きく改善の見込み。

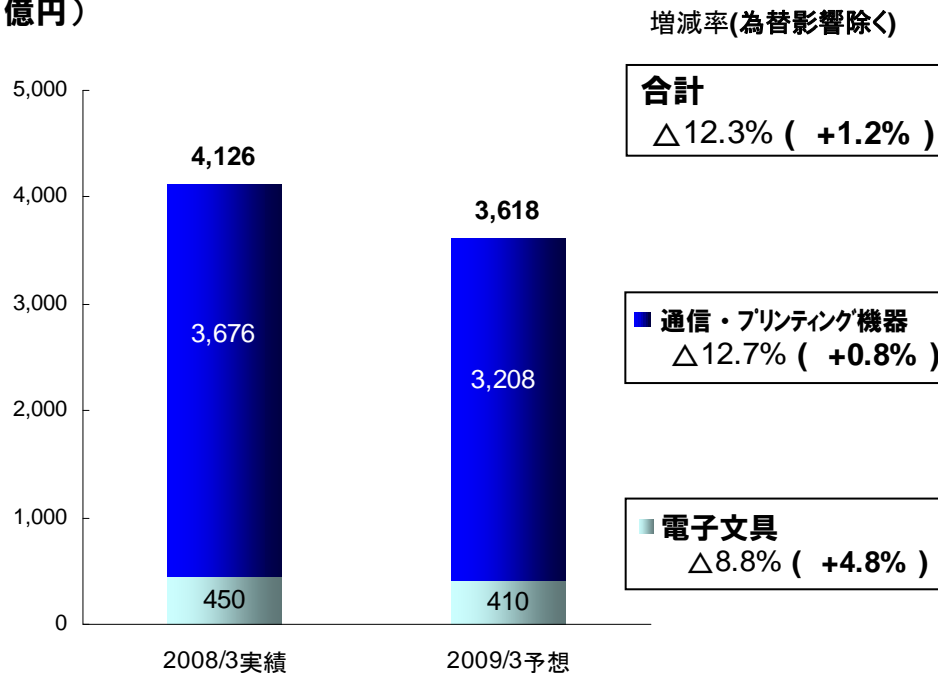
5-1. プリンティング&ソリューションズ事業

売上高・営業利益

<2009年3月期 通期予想>

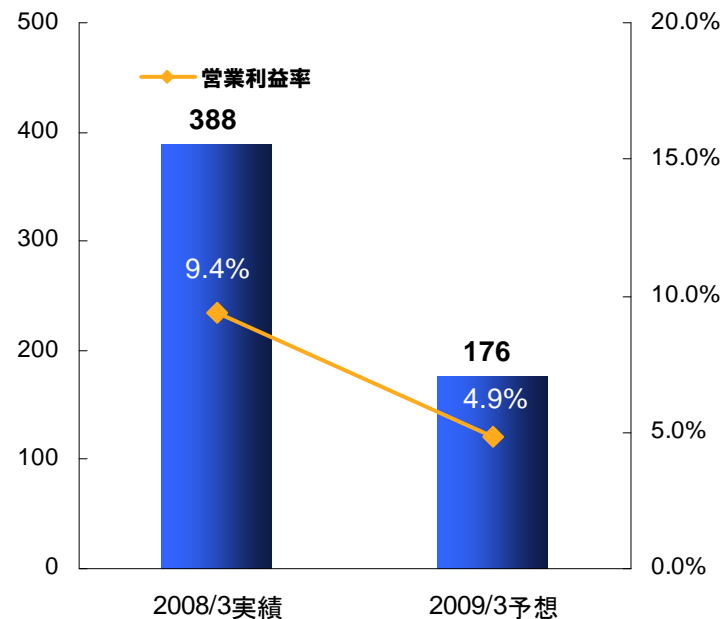
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



通信・プリンティング機器

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3実績	2009/3予想	増減率(為替影響除く)
米州	1,291	1,143	△11.5% (+3.5%)
欧州	1,650	1,372	△16.9% (△2.0%)
アジア他	376	339	△9.8% (+6.0%)
日本	359	354	△1.5% (△1.5%)

電子文具

地域別売上高内訳(億円)

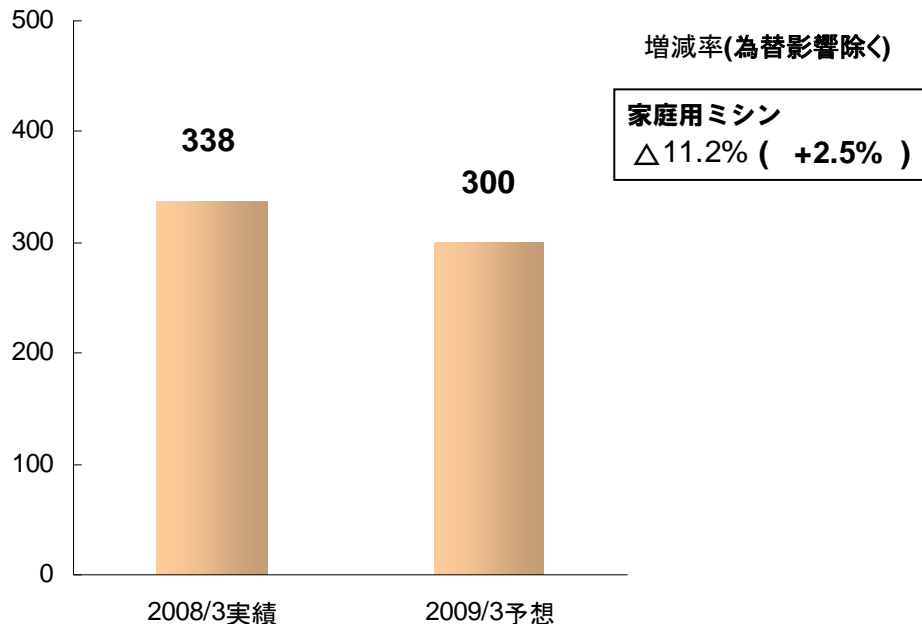
	2008/3実績	2009/3予想	増減率(為替影響除く)
米州	233	208	△10.6% (+4.0%)
欧州	148	134	△9.3% (+5.9%)
アジア他	34	31	△10.1% (+4.8%)
日本	35	37	+6.2% (+6.2%)

- 通信・プリンティング機器は、現地通貨ベースで前年並みを見込む
- 急激な市場環境悪化と為替のマイナス影響などにより、営業利益は大幅減の見込み

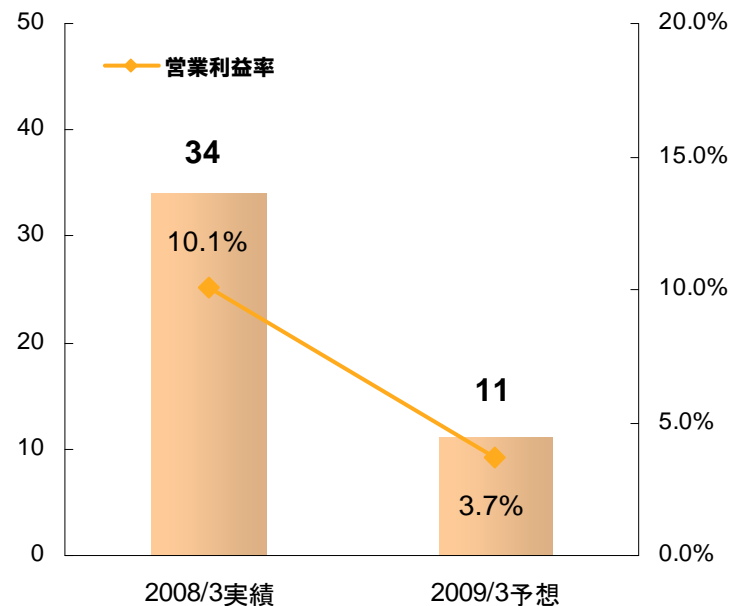
5-2. パーソナル&ホーム事業 売上高・営業利益

<2009年3月期 通期予想>

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



家庭用マシン

地域別売上高内訳 (億円)

	2008/3 実績	2009/3 予想	増減率(為替影響除く)
米州	153	132	△13.8% (+0.9%)
欧州	94	79	△16.1% (+3.4%)
アジア他	27	26	△4.9% (+15.2%)
日本	63	63	△0.4% (△0.4%)

➤ 売上高は低級機を中心に増加を見込むものの、
為替のマイナス影響と売上構成の変動により減益の見込み

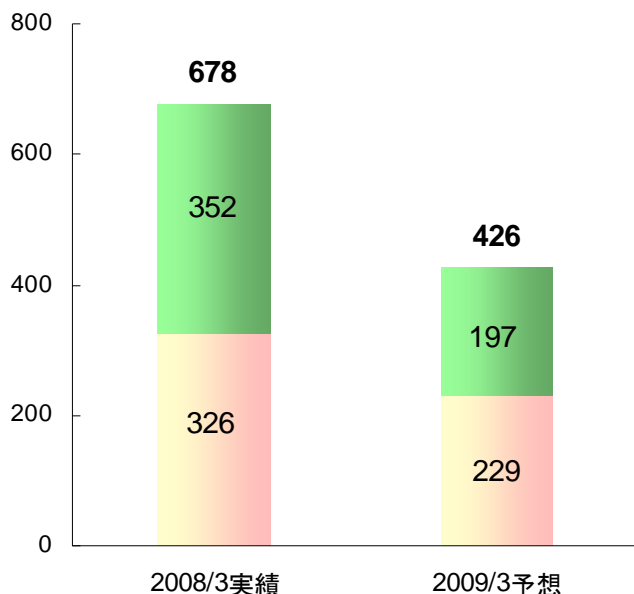
5-3. マシナリー&ソリューション事業

売上高・営業利益

<2009年3月期 通期予想>

売上高

(億円)



増減率(為替影響除く)

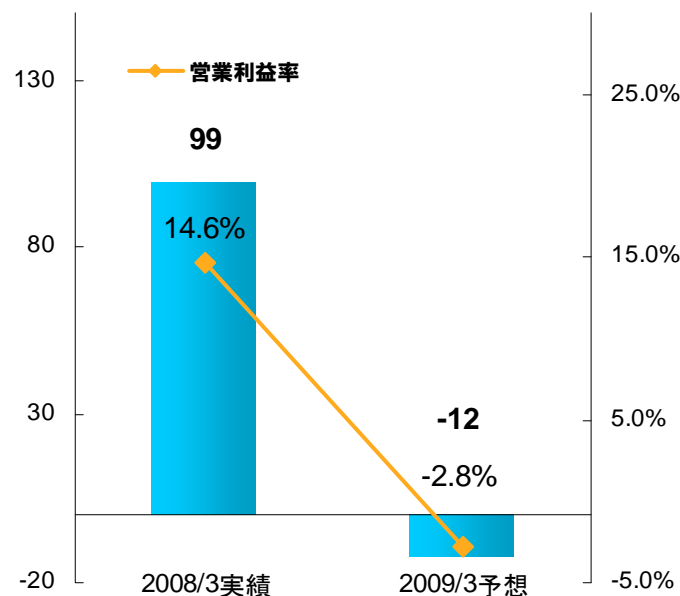
合計
△37.2% (△33.4%)

■工業用マシン
△44.1% (△37.2%)

■産業機器
△29.7% (△29.4%)

営業利益

(億円)



工業用マシン

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3実績	2009/3予想	増減率(為替影響除く)
米州	64	43	△33.3% (△21.8%)
欧州	45	26	△42.6% (△35.2%)
アジア他	205	113	△44.8% (△38.2%)
日本	38	15	△60.3% (△60.3%)

産業機器

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3実績	2009/3予想	増減率
米州	14	19	+29.3%
欧州	26	16	△37.9%
アジア他	215	147	△31.4%
日本	71	47	△33.7%

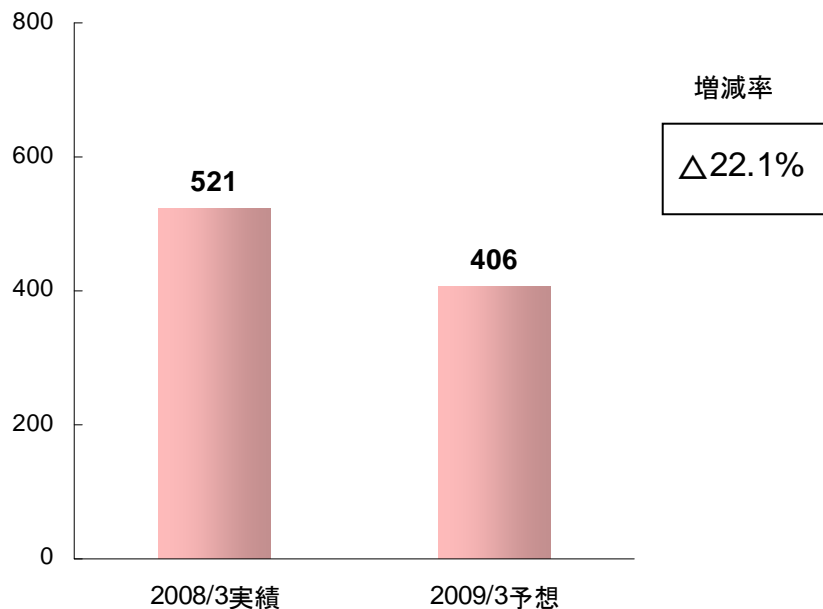
➤ 工業用マシン事業、産業機器事業ともに市場環境が急速に悪化する中、大幅な減収減益を見込む

※産業機器については、基本的に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

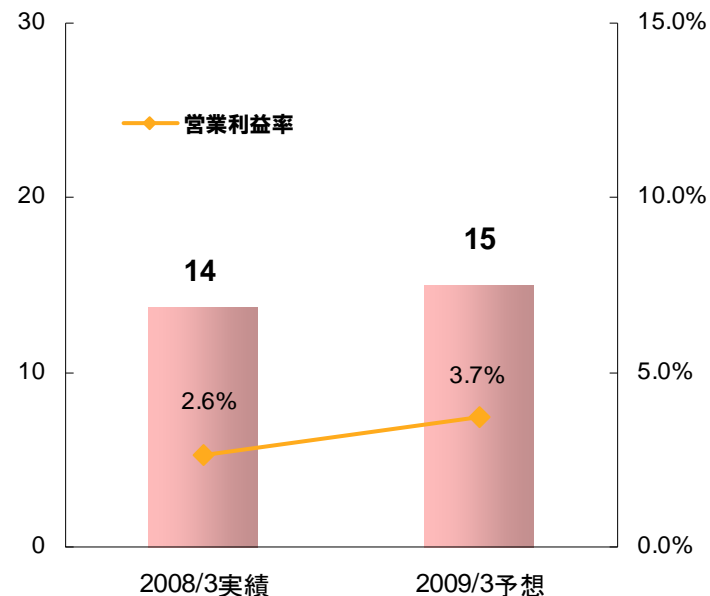
5-4. その他事業 売上高・営業利益

<2009年3月期 通期予想>

売上高 (億円)



営業利益 (億円)

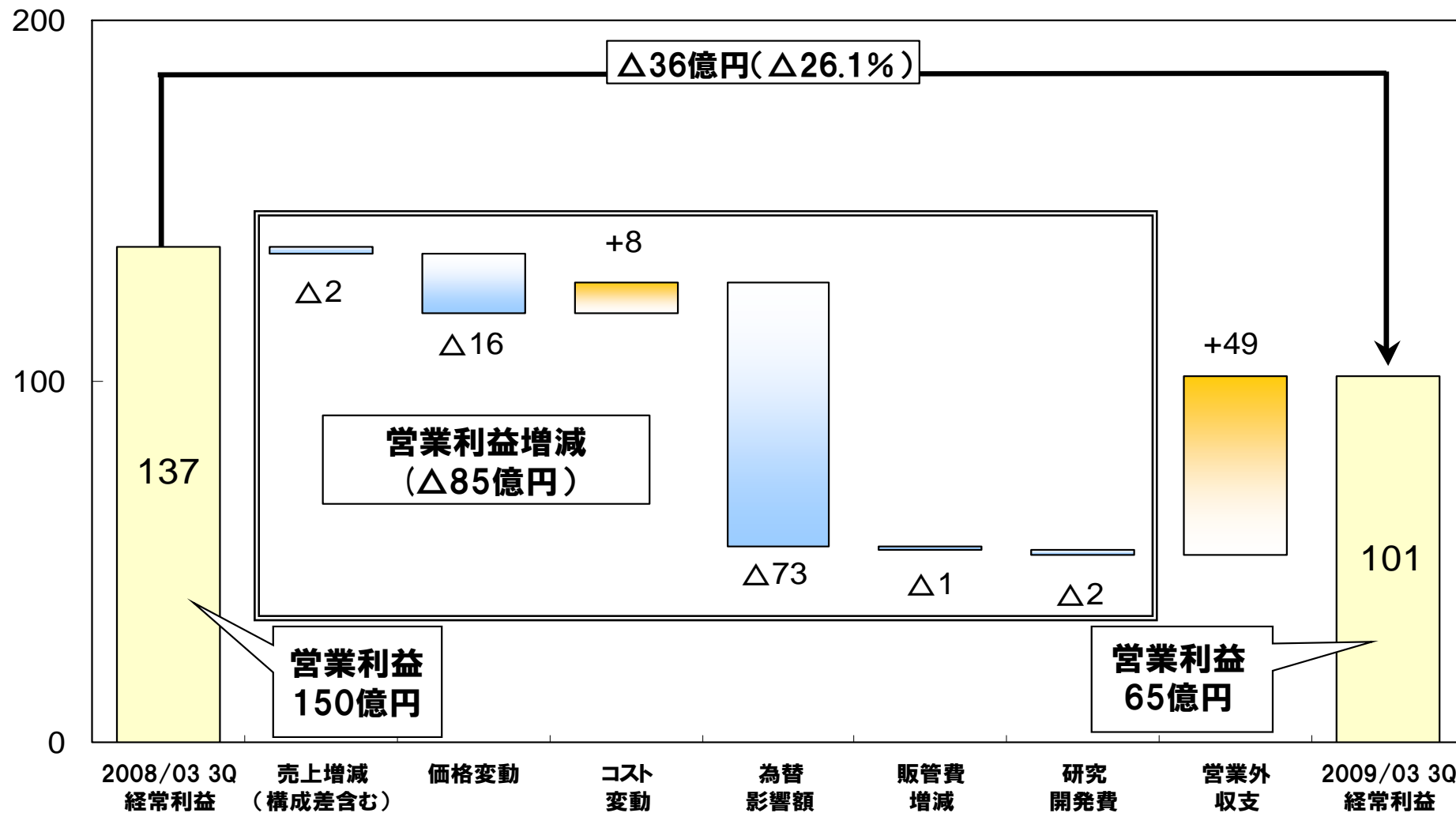


- PC等販売子会社譲渡などの影響により減収を見込む
- 通信カラオケ・コンテンツ事業で収益の改善を見込む

※その他事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

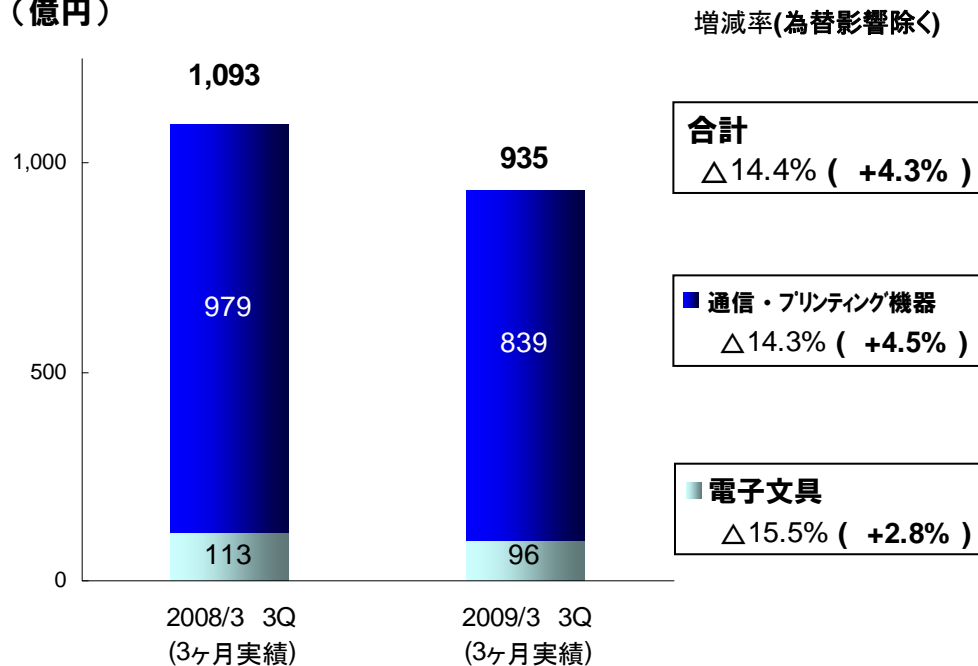
【参考資料】 經常利益增減要因 <2009年3月期 3Q (10-12月実績)>

単位: 億円



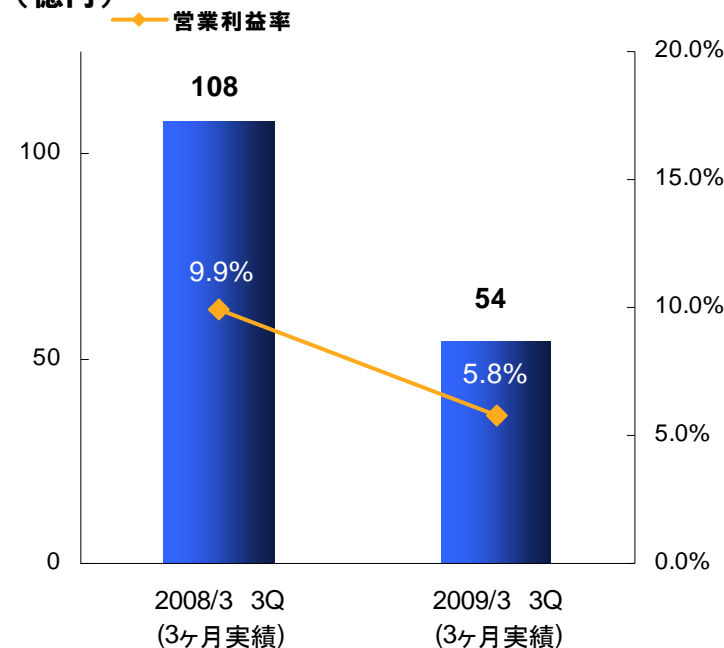
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



通信・プリンティング機器

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 3Q (3ヶ月実績)	2009/3 3Q (3ヶ月実績)	増減率(為替影響除く)
米州	326	288	△ 11.7% (+6.3%)
欧州	454	369	△ 18.7% (+4.6%)
アジア他	95	80	△ 16.1% (+4.4%)
日本	104	102	△ 1.8% (△1.8%)

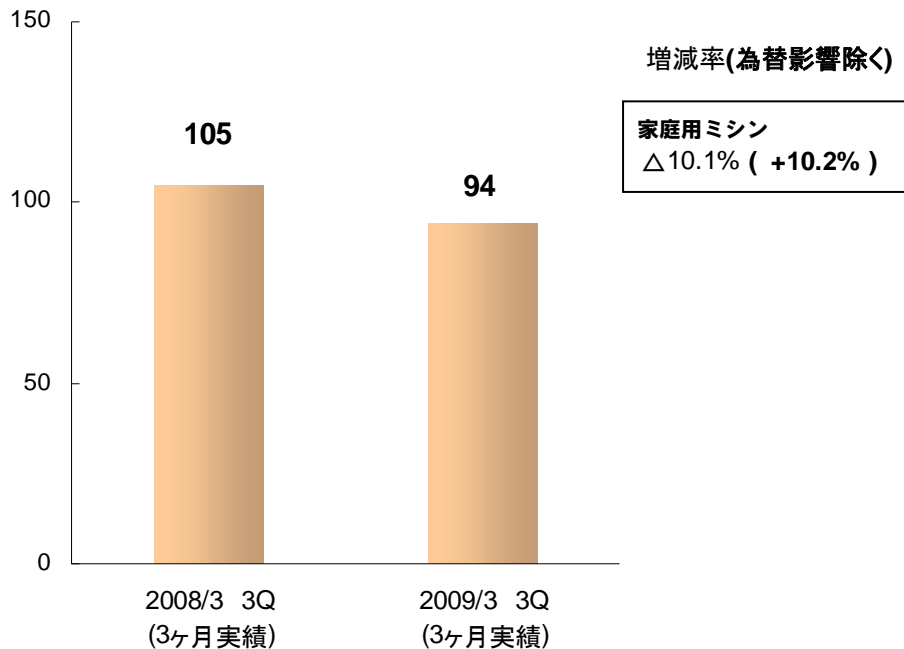
電子文具

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 3Q (3ヶ月実績)	2009/3 3Q (3ヶ月実績)	増減率(為替影響除く)
米州	56	50	△ 11.6% (+6.1%)
欧州	40	32	△ 20.4% (+1.9%)
アジア他	10	8	△ 26.3% (△8.3%)
日本	7	7	△ 3.3% (△3.3%)

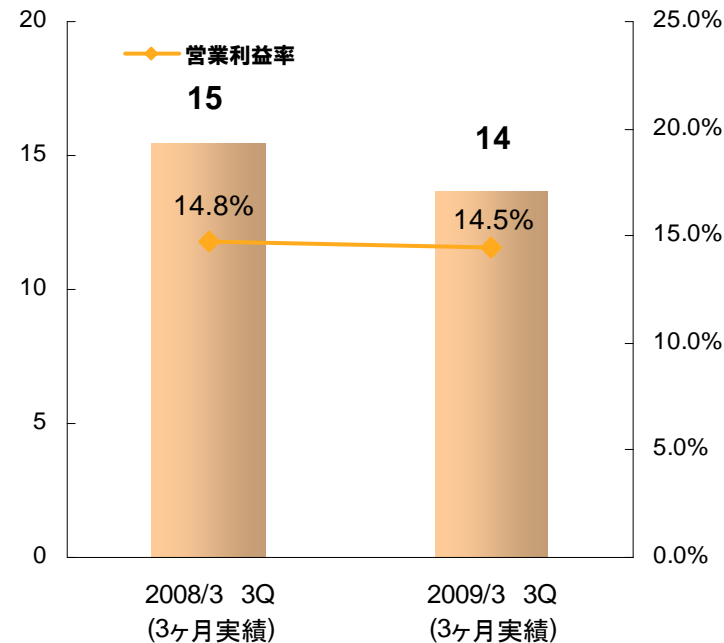
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



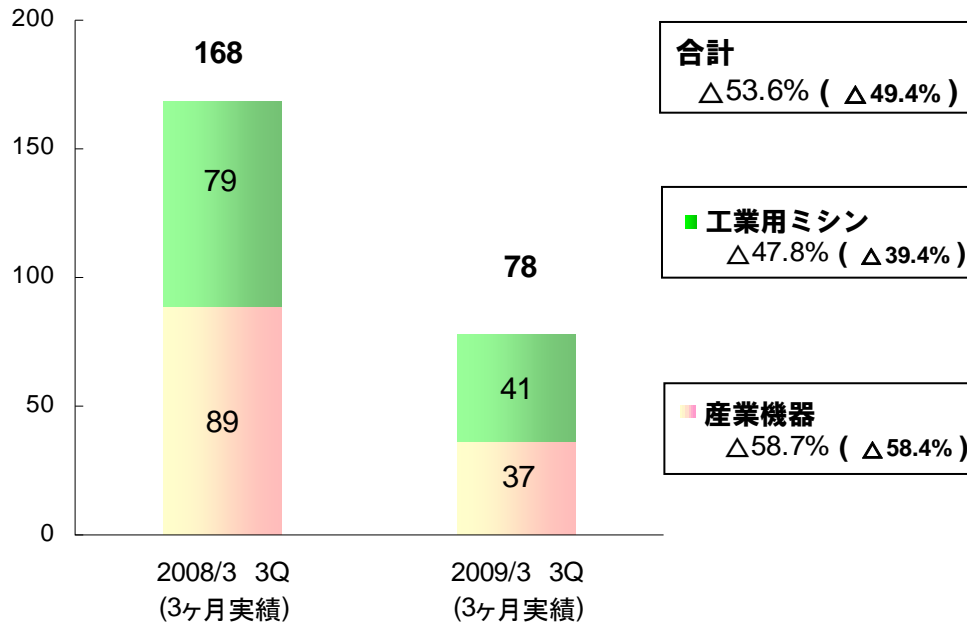
家庭用ミシン

地域別売上高内訳 (億円)

	2008/3 3Q (3ヶ月実績)	2009/3 3Q (3ヶ月実績)	増減率(為替影響除く)
米州	52	48	△6.9% (+11.4%)
欧州	29	25	△16.1% (+14.6%)
アジア他	9	8	△9.7% (+23.3%)
日本	15	14	△9.6% (△9.6%)

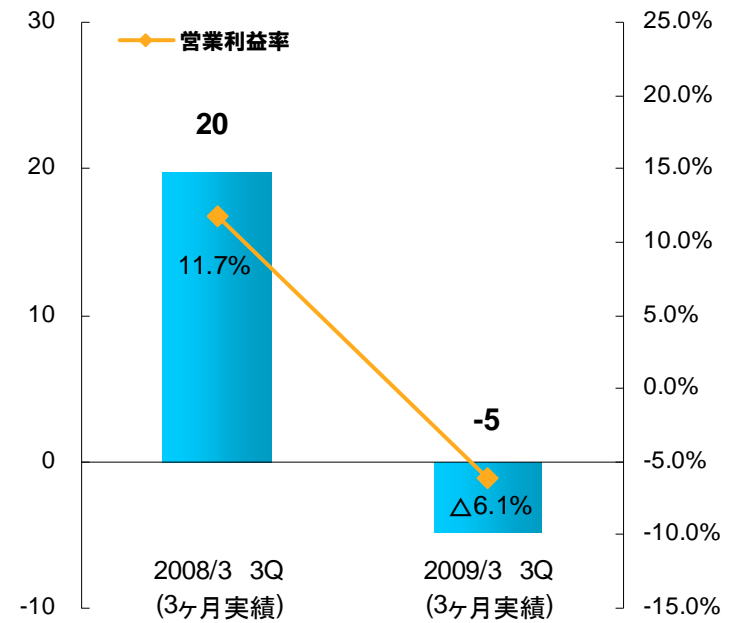
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



工業用マシン

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 3Q (3ヶ月実績)	2009/3 3Q (3ヶ月実績)	増減率(為替影響除く)
米州	15	10	△33.3% (△19.3%)
欧州	12	6	△54.3% (△42.9%)
アジア他	42	22	△47.7% (△40.4%)
日本	9	3	△63.0% (△63.0%)

産業機器

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 3Q (3ヶ月実績)	2009/3 3Q (3ヶ月実績)	増減率
米州	3	5	+56.1%
欧州	5	4	△19.2%
アジア他	64	17	△73.0%
日本	17	10	△37.1%

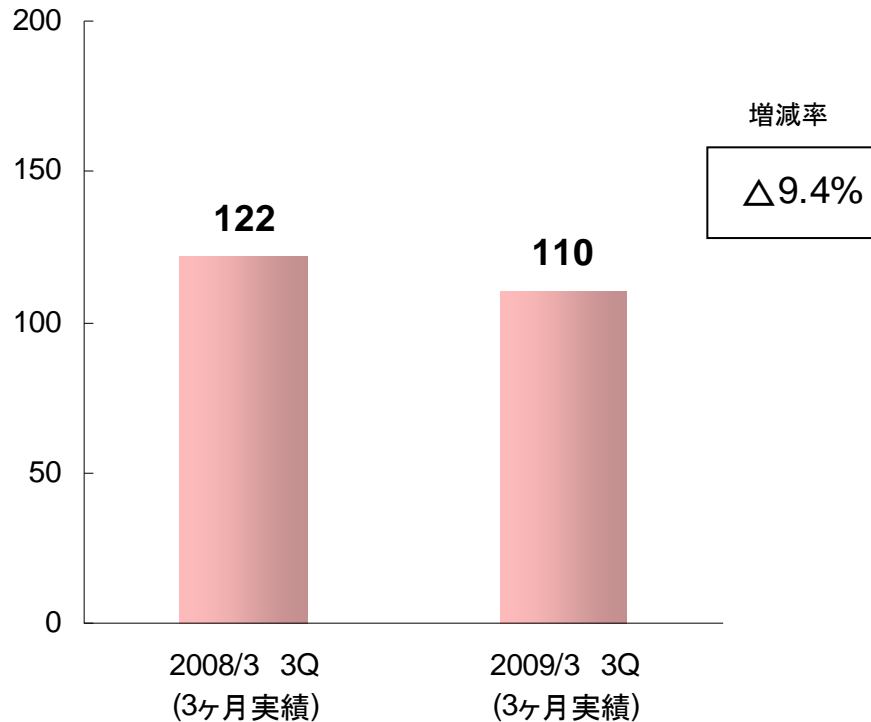
※産業機器については、基本的に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

【参考資料】 その他事業

売上高・営業利益 <2009年3月期 3Q(10-12月実績)>

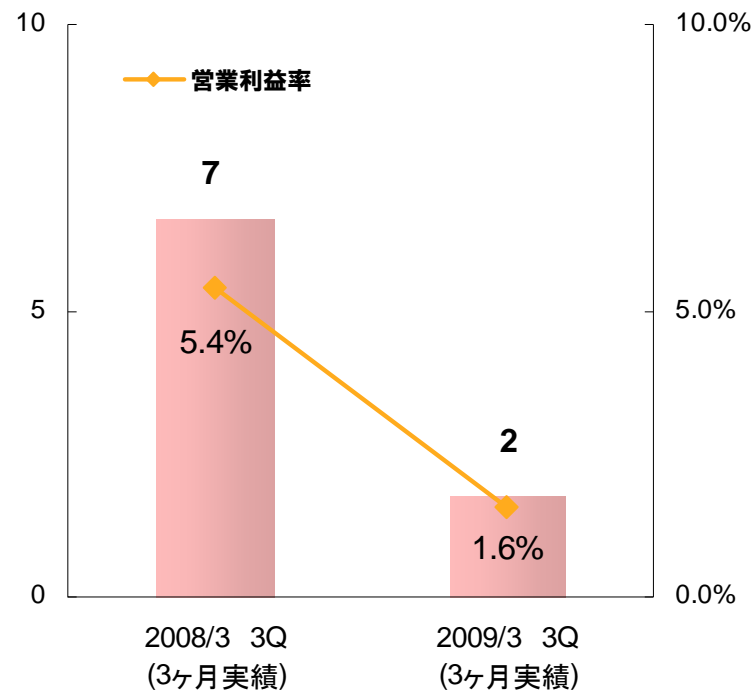
売上高

(億円)



営業利益

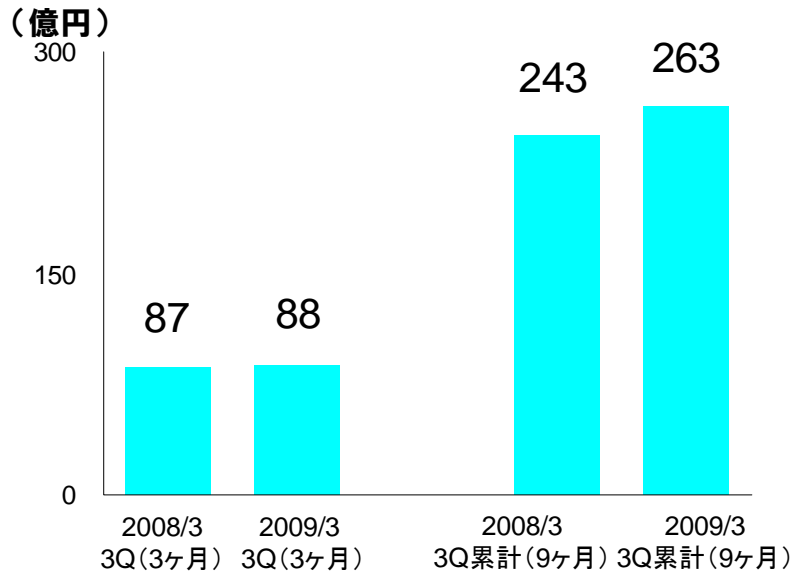
(億円)



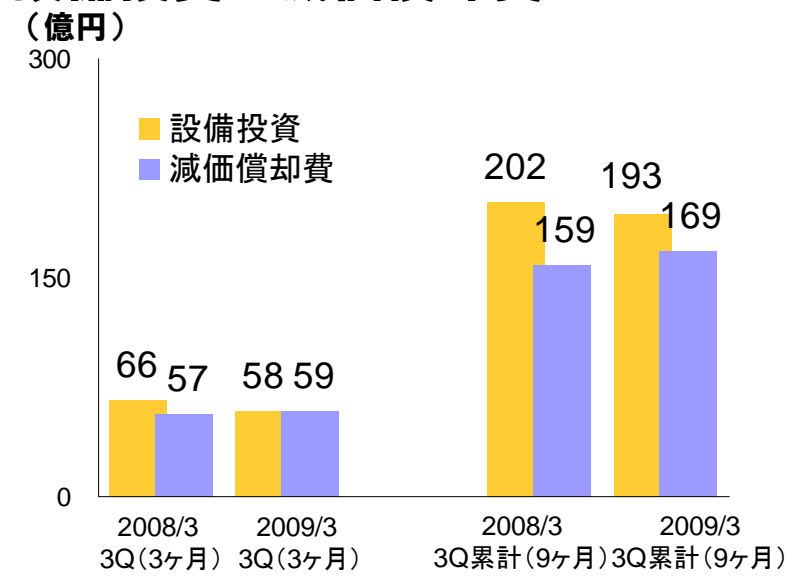
※その他事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

【参考資料】研究開発費・設備投資・減価償却費・棚卸資産

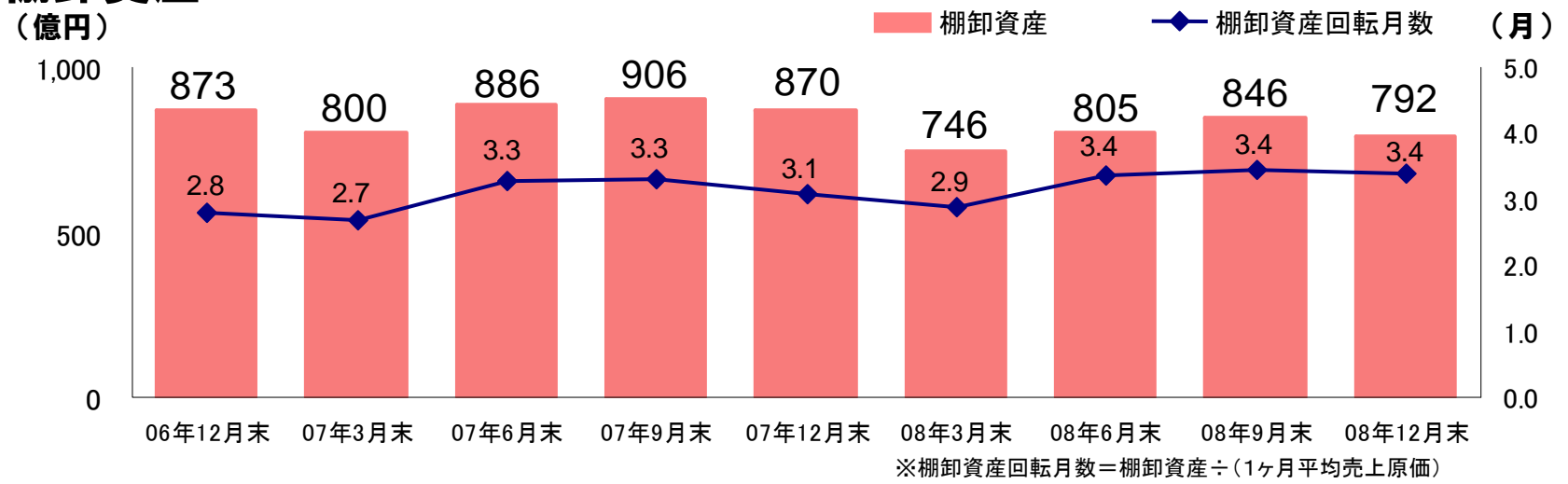
研究開発費



設備投資・減価償却費



棚卸資産



brother
at your side